



### 一宮まごころスタッフの輪

この業界に入って約 5 年。昨年 9 月にまごころに入社させて頂いて半年が経ちました。最近、子ども達の支援に入らせて頂いて考えることは「褒めて伸ばす?」「叱って伸ばす?」という事です。

以前の職場では「通っている子どもたちのほとんどが普段は怒られる事が多いからなるべく褒めて支援して欲しい」という考え方でした。その時の僕は「叱るべき時に叱らないでどうするんだろう?」と思っていましたが、まごころに通っている子ども達への支援をしていくうちに不思議と考え方が変わってきています。「叱るべき時は叱り、褒める時は全力で褒める。悩んだ時や辛い時は全力で考える。」これが今の僕の支援のベースの考えとなりました。

この仕事はご利用者様 1 人 1 人にあった支援方法などを模索していくうちに自分自身の成長へと繋げてくれるので、とても毎日が充実しています。次回はライト児童発達管理責任者の田中充之さんにバトンをつなげます。

(まごころライト 服部広康)



K様より空気清浄機をご寄付くださいました。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

### 令和4年3月・4月活動予定

- 3月 15日(火) 会報発送
- 17日(木) 児童デイ定例会 (赤見)
- 18日(金) 初任者合同説明会
- 23日(水) 初任者研修講師依頼
- 26日(土) 通所介護定例会 (文京) 運営委員会 (文京)



- 4月 1日(金) ケアマネ定例会
- 3日(日) 訪問介護定例会(文京) ふれあい麻雀大会(ふじた亭)
- 9日(土) 音を楽しむサロン
- 13日(水) サービス提供責任者会議
- 14日(木) たすけあいフォーラム
- 15日(金) 会報発送
- 21日(木) 児童デイ定例会 (赤見)
- 23日(土) 運営委員会予定 (文京) 通所介護定例会 (文京)

### ～4月の勉強会案内～

- ◆訪問介護：4/3 「接遇について」「ケアカンファレンス」
- ◆通所介護：4/23 「接遇について」「慢性閉塞性肺疾患」
- ◆児童デイサービス：4/21 「てんかん等の対応や症状について」



# まごころ

令和4年3月15日NO.345号  
特定非営利活動法人  
一宮まごころ

### ～2022 満足度調査アンケート～

2月に一宮まごころの介護サービスの利用に関するアンケートを実施いたしました。ご協力いただき感謝申し上げます。以下にアンケートのご意見を一部掲載いたします。ご意見を参考にして、今後ともサービス向上に取り組んで参りたいと思います。(放課後デイサービスは別にアンケートを実施いたします。)

#### ◆ケアマネ事業所

##### ○良かった事

- ・選択肢をいろいろ提供して頂けること。
- ・介護用具など早く対応して貰えて助かりました。
- ・親切に何でも教えて頂けること。
- ・話をきちんと聞いてくださること。

#### ◆訪問介護事業所 (介護保険・障害福祉を含む)

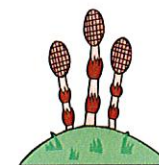
##### ○良かった事

- ・独り暮らしで会話のない生活に刺激を頂ける。
- ・年々できる事が無くなり心配りで細かい所までやって頂き有難い。
- ・ヘルパーさんと話しやすい。
- ・変わらないサービス。
- ・約束時間に必ず来てくださり安心できる。
- ・自閉症とは何かを知ってみえ、本人に合った教育を根気よくやってもらえる。

#### ◆生活支援サービス (移動サービスを含む)

##### ○良かった事

- ・病院の送迎、食材の買い物代行、大変助かります。
- ・素晴らしく良い方に出会い感謝しています。
- ・現在の毎日に満足です。



### 第20回 あいち福祉ネット 講演会

—コロナの先にある健康長寿社会の実現—  
「人生100年時代」の幸せのかたち

2022年3月10日(木)

名古屋市総合社会福祉会館 7階研修室  
講師:社会政策課題研究所所長・岐阜大学客員教授・藤田医科大学教授 江崎禎英氏

#### 【新型コロナの対応】

実は、手洗い、消毒、マスクなどのセルケアの進展などにより、2020年の総死亡者数は、減少している。免疫力を高める必要がある。

#### 【人生100年時代をどう捉えるか】

子育てなどが終わり、自分の為に生きられる時間が40年以上もある。現在の社会保障制度は、65歳以上を高齢者としている。

#### 【超高齢化社会における課題設定】

誰もが健康で長生きできれば、社会は必然的に高齢化する。健康長寿社会を目指す。

#### 【人生100年時代の医療・介護の在り方】

病気になる「予防」→健康な状態を維持し続ける 美味しい(食事)・楽しい(運動)・ワクワク(笑い・ストレスマネジメント)

重症化させない「進行抑制」→早いタイミングで対応する 生活管理をベースとした医療サービスの確立

切り離さない「共生」→社会とのつながりを維持し続ける

最期まで自律し、誰かの役に立ち、「ありがとう」と言われるように生きる。

江崎講師は、通産省、経済産業省、厚労省、新型コロナウイルス対策も担当され、根拠に基づいた感染症の理解、これからの社会の仕組みについて、何を実現するのが介護なのか、深く考えることができた。(武保直美)

R3 年度	会員数				市民事業						介護保険				障害福祉サービス						
					在宅支援		移動サービス		ふれあいサロン		訪問介護		通所介護		居宅介護		移動支援		放課後等デイ		
	協力	利用	賛助	合計	回数	時間	回数	km	日数	延人数	件数	時間	延人数	件数	時間	件数	時間	日数	延人数	延人数	
1月	60	22	30	112	54	79	24	49	23	41	55	440	168	56	22	200	7	16	23	142	206
2月	59	21	30	110	67	90	8	14	24	40	57	436	144	60	20	179	8	19	24	110	132

### 特定非営利活動法人一宮まごころ 放課後デイサービスまごころレフト・ライト

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6  
TEL0586-73-8707 Fax 0586-73-8870  
E-mail magokoro@plum.ocn.ne.jp  
ホームページ <https://npomagokoro.xsrv.jp/>

〒491-0023 一宮市赤見4丁目2-4  
TEL0586-25-2667 Fax 0586-25-2668  
E-mail magokorojidou@plum.ocn.ne.jp